

Lions Clubs International 330-A
LIONS NEWS

2018.7 vol.1



第101回 ラスベガス国際大会レポート



■第101回ライオンズクラブ国際大会インターナショナルパレードが米国ネバダ州ラスベガスのダウンタウン4番通りの約1kmのコースで2018年6月30日(土)午前8時半より開始されました。当日は快晴の下、先頭のインドより最後尾ネバダ州(USA)まで152の国および州のパレードチームが行進を繰り広げました。それぞれの行進参加チームは国旗・民族衣装あるいは舞踊をアトラクションとして組み込み、コンテスト部門において競い合いました。日本チームは79番目に行進に参加、約1,500名以上のMD330～MD337のメンバーがユニフォームである赤を基調とした法被を着用、存在感をアピールしました。

■第101回ライオンズクラブ国際大会開会式(大会初日総会)が2018年7月1日(日)ネバダ州ラスベガス、MGMグランド・ガーデンアリーナで開催されました。オープニングパフォーマンスの後、歴代国際会長の登壇、ナレッシュ・アガワル国際会長による今期のレビュー、CNN医療担当記者で脳外科医のサンジェイ・グプタ医師による講演、国際会長による会員増強、新クラブ結成など功績のあった地区への国際会長表彰が行われました。当330-A地区細川ガバナーは東京地区におけるインド人を主たるメンバーとする新ライオンズクラブ「東京SANGHAライオンズクラブ」の結成による功績により表彰を受けました。次期第3国際副会長候補としてBrian E. Sheehan (United States)が承認されました。最後に各国の国旗入場行進パフォーマンスによる盛り上がるうちに開会式は終了しました。

■初日総会後の夕刻にヴィダラ ホテル&スパにて、「細川孝雄ガバナーと今井文彦ガバナーエレクトを囲む会」が行われました。細川ガバナー夫妻をはじめ幹事団が笑顔で来賓客を出迎えた様子が印象的でした。

LCIFエリアリーダー(東日本)L大石誠、前地区ガバナー名誉顧問会議長L村木秀之の挨拶の後に、GMT330複合地区コーディネーター・元地区ガバナー名誉顧問L石井征二の発声で出席者全員、声高らかに「We Serve」を行いました。アトラクションとして「～永遠に～ZERO TO ONE」を皆で歌い、ジャズバンドの歌声に酔いしれたひと時を過ごしました。今井文彦ガバナーエレクトの挨拶後、次期幹事団の紹介が行われました。「ライオンズ・ローア、またあう日まで」を行い、盛会のうちに終了となりました。閉会後は今井文彦ガバナーエレクトを含む次期幹事団と国際大参加委員会の皆さんで見送りを行いました。

■2018年7月3日(火)9:30-13:00にMGMグランド・ガーデン・アリーナに於いて閉会式(第3日目総会)が開催された。世界のライオンズメンバーが会場に集結し、2018-19年度の新執行部の誕生を見守りました。国際会長就任宣誓式、国連旗贈呈式後に新国際会長にはグドラン・ビョート・イングバドター(アイスランド・ガルザバイル)、国際第一副会長にはジュンヨル・チョイ(韓国・釜山)、国際第二副会長にはヘインズ・タウンセンド(アメリカ合衆国・ジョージア州)、国際第三副会長にはブライアン・E・シーハン(アメリカ合衆国・ミネソタ州バードアイランド)が就任しました。我が330-A地区では、細川孝雄ガバナーより今井文彦ガバナーエレクトの左胸に付けられている「ELECT」と記載された青リボンを外して頂き、330-A地区ガバナー今井文彦が誕生し、参加者全員で祝福しました。また、伊賀保夫第一副地区ガバナーは閉会式の壇上に登壇。今年から始まるLCIFのキャンペーン100のリードギフト(3年間で10万ドル寄付)を誓約した世界のメンバーに贈られるLCIF理事長感謝状を受け取りました。

(レポート:キャビネット副幹事
L坂本 純一)



今井ガバナーインタビュー

今井G期が進む方向を330A地区メンバーに理解してもらい、ライオンズクラブ101年目の第一歩を確かなものにするためインタビューを行った。

■ 帰国後即ご対応ありがとうございます お疲れはありませんか

今は西日本の水害への対応調整で忙しい毎日です。国際大会が開催されたラスベガスは砂漠の中に作られた街で、大掛かりなディズニールンドのような印象でした。また各ホテルにそれぞれの特徴がありとっても活気がありました。

■ 330-Aのリーダー、トップとして、 改めて感じていることはありますか

アクティビティをもっとやっていきたいと思っています。スローガンもそうですが、すべて奉仕活動をメインにしていきたいと考えています。



今井文彦ガバナー

■ 今期の、国際会長のテーマと国際協会の運営方針を ご披露いただけますでしょうか

100年経過して初めて女性の国際会長グッドランさん(アイスランド)が就任しました。女性ならではの優しい目線の持ち主で、統一テーマは、3年連続の「We Serve」です。

■ 日本は、LCIFにかなり貢献していると聞いています 今期LCIFスペシャルアワードを準備されていることについてご案内いただけますでしょうか

今期国際協会として、3年にわたって「キャンペーン100」を行います。330-A地区では、ご協力いただいた方へ、私からバッチをドネーションしたいと思っています。例会ごとに500円を積み立てると皆が100ドルの献金ができ、アワードバッチを受け取れます。ぜひ参加していただければと思います。

- LCIF100 キャンペーン 100ドル 100%
期間：2018～19、2019～20、2020～21の3年間、前期の実績も含まれる
モデルクラブ(750ドル/メンバー) エントリーはモントリオール国際大会までOK
対象メンバーは正会員(家族会員2人目以降は除外、支部会員は含まれる)

■ 「アクティビティ・スローガン」「ガバナー・スローガン」「ガバナー・テーマ」 で、キーワードとして「思いやりと感謝の心」「チームワーク」「新たな第一歩」 等が挙げられています これらを具体的に体感できる、330-A全体アクティビティ を企画されていますか

私は東京巣鴨LCに所属しています。クラブは従来から聾学校・聾者へのアクティビティを行っておりその経験から、障害者の方々へイベントを考えています。11月24日土曜日に「みんなダイヤモンド」というタイトルで、知的、身体障害者、聾者と健常者のお子さんと皆で遊ぶイベントを企画しています。小さい時からお互いを理解していれば大人になった時にスムーズにコミュニケーションが取れると考えています。

■ 9月以降のガバナー公式訪問で伝えたいことはありますか

国際本部の意向で様々な改革がなされています。それらをRC、ZC、そしてクラブ会長、メンバーへ伝えてより強い「つながり」を持ちたいと思っています。

■ 会員増強は永遠のテーマです クラブへプロジェクト創設と GMT の連携を 挙げられ、魅力あるクラブつくりのために合同・交流会の開催を促されています クラブ会長はもとより、RC・ZCそしてクラブに期待していることはありますか

RC・ZCは各クラブに会員増強プロジェクトチームを作りリードして欲しい。メンバーが増えると、アクティビティが大きくなり、指導力がついていく(LCIFフォワードでも手法が出ている)。ポジティブなスパイラル入り、各クラブが大きくなる1年としたい。

■ 結びに、今井ガバナーが入会してから今までで経験し感じた ライオンズクラブの魅力についてお話しください

クラブアクティビティで聾学校の方々関係者をディズニールンドへ招待した後、お礼のお紙をいただいた。その内容は「大きくなったらライオンズクラブのような人になりたい。入会したい。」とあり、私たちの志を理解してもらえたことが一番感動したことです。

「奉仕活動は楽しんでやること」が一番。それが「思いやりと感謝の心」になる。奉仕する側が思いやりをもち、奉仕される側も感謝の心をもつ、すなわちお互いが思い合うことが大切と思っています。



●ガバナー公式訪問日程決定●

1R	9月20日(木)	8R	9月18日(火)
2R	9月10日(月)	9R	9月13日(木)
3R	10月9日(火)	10R	9月6日(木)
4R	9月12日(水)	11R	9月26日(水)
5R	10月3日(水)	12R	9月27日(木)
6R	9月21日(金)	13R	9月7日(水)
7R	9月25日(火)	14R	9月19日(火)

場所についてはホームページでご確認下さい。

- ・アクティビティ・スローガン
思いやりと感謝の心で We Serve
- ・ガバナーズ・スローガン
チームワークを発揮して奉仕事業の推進を!!
- ・ガバナーズテーマ
101年目の第一歩 全メンバーでつづるアクティビティの始動

2018.7.9 13時～ 330-A地区事務局にて
今井 文彦ガバナー 関 真一郎キャビネット幹事 中村 安次キャビネット事務局長
インタビュースタッフ マーケティング・コミュニケーション委員会
L吉岡 晋 L大類 雅之 L赤尾 嘉晃 L津守 勝男 L桂 太郎 L荒牧 知子

6/2 石神井公園クリーン作戦

7R3Z

メンバーを3班に分けて練馬区学童野球連盟の子ども達、監督及びコーチ、家族の協力を受け、総勢120名を超える人数で都立石神井公園、三宝寺池公園をみんなで協力し合って綺麗に住みやすい街にしようと思いつながりながら美化運動の気持ちいい汗を流しました。



6/7 薬物乱用防止教室

12R2Z 東京町田クレインLC

今年度最後の薬物乱用防止教室を町田市小山田小学校にて開催いたしました。我々メンバーも慣れていたのか生徒たちを惹きつける術を少しずつ会得してきた感じがす！来期に向けて更なる息込みが伝わってきました。



6/14 第55期アイバンク支援チャリティコンサートを開催

3R2Z 東京麻布LC

会場にはご招待した各団体の皆さま、一般のお客様等400名を超すご来場者があり、アイバンク活動の現況をご理解頂き献眼活動の更なる啓蒙に大きな成果を上げる事が出来ました。コンサートの収益金は日本アイバンク協会を通じて寄付をさせて頂きました。



6/16 第27回日本語スピーチコンテストしゃべれおん'18

11R3Z 東京新宿東LC
4R1Z 東京隅田川LC

新宿文化センター3階小ホールにて発表者18名と応援合わせて約120名で開催された。外国の留学生に日本語を話す機会を与え、国際交流をする事が主旨。一生懸命さが伝わるスピーチコンテストであった。



6/16-17 ボランティア(被災地支援)活動報告

浅草長国寺境内・隣接道路にて災害被災地復興応援物品販売(熊本・岩手・福島)とライオンズクラブ啓発を行った。
参加クラブ:東京浅草LC・東京日本橋LC・東京桜門LC・東京銀座LC・東京隅田川LC・東京葛飾東LC・東京羽村LC・東京レスキューLC
LCメンバー30名が参加。

浅草長国寺境内「あじさい祭り」



6/22 「大阪北部地震 支援募金活動」を実施

5R2Z 東京江戸川南LC

東西線西葛西駅前におきまして「大阪北部地震 支援募金活動」を実施しました。たくさんのライオンズクラブのメンバーの方々の応援もあり 当日 467,807円の募金をお預かりすることができました。この募金は 大阪の「高槻ライオンズクラブ」に送金し、有効にお使いいただく事になっております。



7/8 全国氷彫刻大会

6R2Z 東京上野LC

今期最初のアクティビティとしてこの大会に協賛し、また同時に献血活動・災害支援の募金を行いました。子クラブである東京上野南LCメンバーも参加協力し、ドリンク販売も交代で行いました。この収益金と皆様から頂いた募金は大阪北部地震・また今回の西日本豪雨災害の支援に役立てたいと思っております。
飲料売上 150,190円 募金活動 24,880円
献血受付33名 採血者29名 採血量11,600ml
皆様のご協力本当に有難うございました。



6/4 第4回 キャビネット会議開催

於 東京プリンスホテル

6/17 青少年英語スピーチコンテスト

於 京王プラザホテル

第14回青少年英語スピーチコンテストが行われました。スピーチコンテスト発表者は19名。テーマは「オリンピック・パラリンピックについて」「私のできるボランティア」「国際社会における日本の役割について」の3つから自由に選び、発表時間は5分間。審査の結果、東京都知事賞に小石川中等教育学校1年中村駿介さんが選ばれました。地区ガバナー賞に都立小平高校1年河野千由さんその他、YCE委員長賞には小石川中等教育学校1年西山洋花さん、審査委員長賞には都立深川高校1年落合愛友海さん、会長賞には下北沢成徳高校2年畑澤美似依さん、元国際理事賞には聖和学院高校3年鶴川真矢さんがそれぞれ選ばれました。衆議院議員石原広高Lの挨拶、最後に審査委員長の総評、発表者全員の記念撮影で終了しました。



6/18 クラブ対抗ゴルフ大会

於 大利根カントリークラブ

第1回目となるクラブ対抗ゴルフ大会が開催されました。当日は51クラブ、183名の方にご参加いただきました。クラブ対抗ゴルフは、クラブ内メンバーの上位2名のスコアをグロスで集計し、個人戦は新ベリア方式にて集計を行い、それぞれ順位を競いました。クラブ対抗ゴルフの優勝チームはL川上優大、L川上幹達で武蔵村山LC、2位はL大塚喜司、L大塚秀人で東京葛飾東LC、3位はL花岡正幸、L我妻洋幸で東京豊島LCという結果になりました。個人戦は1位L吉野隆幸(東京新宿北LC)2位はL嶋田晴康(東京江戸川LC)、3位はL我妻洋幸(東京豊島LC)という結果でした。当日ご参加いただきました方、本当にお疲れ様でした。次回開催されるかいさきか不明ではございますが(笑)、開催の際は皆様奮ってご参加いただきますようお願い申し上げます。



6/23 YCE 壮行会開催

於 南国酒家本店

CN・周年報告

5/29 東京町田クレインLC 結成25周年記念例会

石坂丈一町田市長、伊藤明彦彦前高田市議会議長をはじめ多くのご来賓、ライオンズメンバー各位のご臨席をいただき、挙行することができました。



6/15 東京江戸川なでしこ LC 4周年チャーターナイト

近隣クラブの皆様のお力添えをいただきながら無事にCN4周年を終える事ができました。また、FWT副コーディネーター鳥田光子Lにご列席いただき、ヘアードネーション式も大いに盛り上がりました。



6/21 エクステンション「東京SANGHA」LC 結成会

於 日本外国特派員協会

前国際会長の依頼により結成することとなり、当日はご来賓・ゲスト23名、東京SANGHA(サンガ)LCメンバー19名と東京銀座LC19名の計61名の賑やかな会となりました。



6/26 東京ドリーム LC 結成会

於 明治記念館

新クラブはメンバー22名でスタート。親クラブである東京赤坂ライオンズクラブメンバー、キャビネット役員、新クラブ結成に尽力した関係者とともに参加メンバーは喜びを共にしました。



「日本武道館の時計塔」

1969年3月 日本武道館で開催された LC 国際大会を記念して 302E-1 地区会員によって時計塔が設置され、そのうち 1978年6月 再びの国際大会開催に併せ、東京 LC25 周年記念事業として新しい時計が寄贈された。

さて、時間まつわる諺や格言は数多いが、その一つに「時間だけは全ての人に平等」という趣旨のものがある。これは物理的・客観的には紛れも無い事実であるが、社会的・主観的には必ずしもそうではない。様々な理由で自分の時間が削られてしまっている社会的弱者を思いやり、自らの意思でコントロール可能な時間を取り戻すお手伝いをする事、それは奉仕の本質のひとつと言えるかもしれない。

いよいよ 101 期目。「思いやりと感謝の心で We Serve !」



11月までの主な行事予定

8月3日(火)	LCIF 理事長公式訪問 (名古屋キャッスルホテル)
9月3日(月)	国際会長公式訪問 (東京プリンスホテル)
11月12日(月)	第2回キャビネット会議 (AP 西新宿)
11月15日(木)~18日(日)	第57回 OSEAL FORUM (開催場所: 中国・海南省)
11月24日(土)	330-A 地区ライオンズデーアクティビティ 共生を実感できる1日「みんなダイヤモンド！」 (開催場所: 港区スポーツセンター)

編集後記

平成最後のガバナー、新元号では初となる今井ガバナーの1年がスタートしました。ライオンズクラブは 101 年目、LCIF は 50 周年と歴史的にも記憶に残る年度となります。

インタビュー記事に詳しくありますが、今井ガバナー期の進む方向は「思いやりと感謝の心」を持ち、奉仕のニーズを的確に掴み、より多く有効な奉仕活動の計画を立て実践する。それにより奉仕する側とされる側に温もりのある絆をつくと、理解しました。そのための情報収集と多種メディアを使って、強く正しく美しく、奉仕を発信することが当委員会の役割と考えます。

地区ニュース第1号はポケッサイズで発行しました、メリットは持ち歩き易いこと、仕事人名簿(キャビネット構成員)が顔写真付きで一覧できることにあります。次号より前年同様 A4 変形サイズとなり情報量が拡大します、より一層誌面の充実を図り、330-A のブランドイメージ向上を見据え、いつの日かライオンズクラブのインフルエンサーが誕生する事を期待します。今期のスタート早々、細川前ガバナーの環境に対する警鐘を裏付けるかのような、異常気象による豪雨被害が発生しました。未だに行方不明の方や避難生活を続けている方々もいらっしやいます、更に被災者を襲う猛暑による熱中症リスク。ライオンズクラブとしての支援が

急がれます、被災者の皆様に温かい日常を取り戻してもらうため
「今井ガバナー出陣です、一致団結した仕事人集団も準備完了です」

後記の最後に、ガバナー・カラー DIC26 と笑顔は意外に似合います
想定外でした。



地区ニュース電子版へ

<http://www.lions-news.com/>

330-A 地区マーケティング・コミュニケーション委員会

委員長 L 吉岡 晋

今期マーケティング・コミュニケーション委員会メンバー紹介

L 吉岡 晋 委員長	けやき LC	L 若槻哲也 委員	石泉 LC
L 大類雅之 副委員長	江戸川中央 LC	L 矢追秀紀 委員	ウエスト LC
L 赤尾嘉晃 副委員長	豊新 LC	L 大和祥郎 委員	国立 LC
L 津守勝男 副委員長	大森 LC	L 根岸雅也 委員	八王子いちよう LC
L 桂 太郎 副委員長	世田谷 LC	L 原 成兆 委員	瑞穂 LC
L 荒牧知子 委員	東京 LC	L 新井大介 撮影協力	新宿 LC
L 金代直人 委員	神宮 LC	L 後藤裕文 担当副幹事	法政 LC
L 田下一雄 委員	隅田川 LC		